

あなたの相談に専門医がお答えします

# 健康相談室



耳鼻咽喉科

## 年に数回、扁桃炎をくり返す。根治できないものか？

53歳、女性。子どものころ、よく扁桃炎にかかっていたのですが、50歳を過ぎてから、再び扁桃炎をくり返すようになりました。2～3カ月に1回くらいの頻度で、のどの痛みや少し熱が出る程度ですが、都度、抗菌薬で治療しています。再発しない治療法はありませんか？

日常生活ではどんなことに気をつけたらよいでしょうか？（沖縄県 B）

### 習慣性扁桃炎と思われる。口蓋扁桃摘出手術で根治が可能

扁桃はどこのにあるリノバ組織の集まりで、細菌やウイルスなどの病原体に対抗する働きがありますが、逆に感染により炎症をおこしやすい器官もあります。一般に扁桃炎といふのは、のどの入り口にある口蓋扁桃が、さまざまな原因で炎症をおこしている場合をいいます。

小さな子どもでよくおこるのが、急性扁桃炎です。扁桃は赤く腫れて表面に膿が付着し、同時に頸部リンパ節も腫れて、高熱が出て、のどの痛みで食事ができなくなる場合もあります。扁桃炎はかぜウイルスが原因であることが多い、症状が軽いときは安静、水分補給、消炎鎮痛薬の内服などの対症療法で様子をみます。急性扁桃炎でとくに強い症状を引き起こすのが溶連菌感染症です。溶連

菌などの細菌感染が原因の場合には抗菌薬を使います。成長とともに全身の免疫機能が発達してくると扁桃炎の割合は減り、形状も小さくなっています。扁桃炎の頻度も減るのが普通です。

一方、慢性扁桃炎（急性の炎症が慢性化している状態）は、小児から大人まで年齢を問わずおこります。

通常は炎症の程度は軽く、扁桃がいつも赤く、表面の腺窩（くぼみ）に膿栓がたまり口臭がする、などの違和感があるからだがるといつた症状がつきます。慢性扁桃炎に感染が加わると、急性扁桃炎と同じ症状が出ることが多く、慢性扁桃炎の急性増悪といいます。また、ご相談者のようにくり返すことも多く、一般的に年に3～4回以上の扁桃炎をくり返す慢性扁桃炎を「習慣性扁



答え者  
笠井創

かいたや心の病気についてのご相談や健康に関する疑問をお寄せください。ご相談は症状や経過を詳しく書き、住所・氏名（表上ではなくて匿名）・年齢・電話番号と所属健保組合名（不明のときはお答えいたしかねます）。個人購読の方は「個人購読」とお書きください）を明記して、返信用の84円切手を同封のうえお送りください。ご質問は封書1通につき1件とします。現在入院中のことはついてはお遠慮ください。また、医療機関や医師の紹介は行っておりません。なお、誌上回答以外は回答が届くまで数ヶ月かかることがあります。

あて先  
〒104-8104 東京都中央区銀座1-10-1  
(衛研)「ルースアンドファイフ」健康相談室係

\*住所などの個人情報を守秘いたします。

笠井耳鼻咽喉科クリニック  
自由が丘診療室（東京都）  
院長  
笠井 創